



中学校放課後学習支援アイスプラネット プロジェクトワーク②「自分を表現するって」

助成：(公財)静岡県国際交流協会

アイスプラネットとは? …… 令和2年8月に静岡県国際交流協会の助成を受けて始めました。日本語支援や技能別日本語の支援だけでは成績アップにつながらず、学習意欲を失いがちな生徒に対し、放課後に多面的な指導を行い、主に**定期テストの得点アップ**を目指す他、**学校での居場所づくり**の役割も持ちます。名称は、世界は楽しいことで満ち満ちていると伝える椎名誠の小説「アイスプラネット」(中2 国語教科書掲載)からとりました。指導には、**海外生活を経験したシニア世代の指導者**があたり、外国で夢を叶えようとする**20代の若者による特別講義**も行いました。

(7ページ)ワーク①「夢を持つことを考えよう!」は前号掲載)

プロジェクトワーク②

「自分を表現するって?」

日時:2020年12月17日 15:00~16:00
会場:高台中学校、あいホール
講師:GREEN KIDS (ACHA氏、BARCO氏)
内容:教室と講師のいる会場をオンラインでつなぎ、生徒一人ずつが今の不安や悩みについて話しました。講師からは、同じような背景を持つ先輩として共感やアドバイス、励ましの言葉が送られました。最後に、事前に生徒たちが書いた「ネガティブ作文」を元にGREEN KIDSが作ったラップが披露され、後日、生徒からGREEN KIDSへ感謝のメッセージボードを送りました。



通常のアイスプラネットの指導

日時:毎週月・火曜日の放課後(全37回)
会場:高台中学校 国際理解教室
対象:外国につながりを持つ生徒
内容:教科学習、定期テスト対策、1分間スピーチ、進路指導など



礼儀正しいN君は大の歴史好き。戦国時代の武将のことは誰よりも詳しい。受験間近のYさんは日本語よりも英語が得意。キング牧師を尊敬している。そんな生徒たちとのある日の1分間スピーチは「どんな大人になりたい?」。ゆっくりと日本語を選びながらも中学生らしいまっすぐな思いが伝わってくる。個別の学習支援に加え、毎回異なるテーマで自分を表現する課題は支援者にとっても楽しい時間でした。(佐藤)

外国籍の子どもたちが高校受験をする際には、大きな壁が立ちはだかっています。日本語の理解が十分とは言えない中で、かなり高度な問題を解かなければならないという現実です。特に国語は、中学に入れば、難しい漢字や表現が多くて大変です。そのような厳しい現実にも負けず、この授業に参加する生徒は前向きで、向上心があり、感心しました。彼らを支援する一員になれたことをうれしく思います。(大谷)

ここに集う生徒たちの事情や目的は様々で、私の手持ちのものは何でも提供するつもりですが、彼らに信用してもらうには時間がかかると感じました。一方で、信用を得ているT先生は言葉巧みに生徒を引き止め、いつの間にか1時間勉強していたということもよくあります。生徒たちに居場所を提供することからさらに、「知識のネットワークがわかると楽しい」ということに気づいてもらいたいというのは欲張りでしょうか。(神川)

初期適応指導研修会

委託：浜松市（母国語支援等業務委託）

講座内容：

- 第1回 事例発表 ～初期適応指導アンケートより～
- 第4回 初期適応指導 補助資料作成
～各国(言語)の学校文化や習慣に着目して～
- 第6回 初期適応指導の指導内容および指導法について

バイリンガル支援者を対象とした初期適応指導研修会は、初めて日本の学校へ編入学した児童生徒が安心して学校生活を送れるように、日本の学校生活や日常生活に必要な生活習慣や日本語を、編入初日から10日間で効果的に初期適応指導できるよう、より実践的な指導法を学ぶ研修会です。5年目となる今年度は、事前アンケートをもとにバイリンガル支援者から事例発表していただき、支援者同士で指導法やアイデアを共有したり、各国(言語)の学校文化や習慣についてのグループワークを通して多文化理解につなげたりしました。また、グループワークの発表事項を言語ごとにまとめ、バイリンガル支援者と教育委員会へお渡ししました。今後、外国人児童生徒を受け入れる際の参考とし、活用されることを願います。(澤根)



研修会

新人研修

日程：11月30日、12月7、15日
会場：砂丘小 はまっこ教室 受講者：新人指導者 3名

子供たちに教えるための工夫が込められており、どの回も新鮮で楽しかったです。先輩の授業の見学では、教える工夫と支援する子どもたちへの細やかな配慮に、感謝すると同時に、自分が支援することを考えると不安に思いました。実際に教室で教えた時は戸惑いや反省することも多々ありましたが、先輩方が優しく教えてくださったお陰で3学期の支援をやり終えることができました。新学期も引き続きがんばりたいと思います。(大内)

新人研修に参加して、TOMO2の先輩方の熱意や経験の多さに驚きました。そして、その経験や長年の努力に基づいて作成された教案や教材、教え方から、日本語教師養成講座とはまた違う気づきを得ることができました。私はまだ経験が浅く、研修で教わったように授業を行うことは難しいです。でも、楽しく前向きに支援を進め、TOMO2の先輩方の背中に追いつけるようにがんばろうと思います。(下位)

中学指導者ミーティング

日程：12月18日
会場：砂丘小 はまっこ教室
内容：中3受験対策勉強会
参加者：中学指導者他 4名

3月全体ミーティング

日程：3月15日
会場：あいホール
内容：「漢字の教え方」
講師：寺澤昌子

3月6日(土) ベトナム語教室
18人(三方原協働センター)



ホア先生、ヒエン先生のもと、学年別、レベル別に3つのグループに分かれ、一年間楽しく学びました。発音の練習では元気よく大きな声で、文字の練習では一生懸命机に向かう姿が見られました。ベトナム語の本に親しみ、ベトナムの文化に触れる機会に恵まれ、充実した時間を過ごしました。(大野)

3月13日(土) スペイン語教室
17人(南部協働センター)



コロナ禍にも関わらず、大学生や大学院生、コロナ感染予防策の普及をしている団体の方など、たくさんのお見学者がまっつこ教室を訪れました。中でも、かつてまっつこ教室で学び、大学生となった伊藤ケビンさん(浜松学院大学)が、卒論のために教室を訪問してくれたことは、子ども達にも指導者にも嬉しいことでした。

3月20日(土) ポルトガル語教室
128人(市民協働センター)



その他の活動

翻訳監修協力

(一社)知識流動システム研究所が、小学生から社会人までを対象に、新型コロナウイルスへの理解を深め、感染予防を一緒に考えながら進めたいの思いから企画・開発したオリジナル教材のブラジルポルトガル版の翻訳監修に協力しました。子どもたちが、コロナ対策の必要性を理解した上で実践できるような表現上のアドバイスを行いました。



外国につながる子どもの
保護者のための日本語教室

助成：(公財)浜松国際交流協会

日程：8月1日～12月5日(全15回)
会場：市民協働センター
受講者：8名 指導者：3名
内容：初級、N4、N3クラス
今年度は、N4に一人合格しました。



バザーのご報告と御礼

12月14日の全体ミーティング後にバザーを開催しました。コロナ禍に配慮し、惣菜類の取り扱いはやめました。が、素敵な手作り品やたくさんの日用品のご出品、ありがとうございました。



就学前支援

日程：10月～2月(1回1時間)
会場：①佐鳴台幼稚園(全8回)
②三方原協働センター(全6回)
対象：外国につながる就学前の児童とその保護者(①ペルー、ブラジル、中国 ②ベトナム)
指導者：2名(日本人とバイリンガル各1名)

日本の小学校に入学する前の準備として身につけたい決まりや必要な言葉を体験を通して楽しく学びました。(菅原)



企画研修部より

文集『TOMO2』第三号 完成!

文集TOMO2第三号を二月末に発行することができました。支援者の皆様のご協力に心より感謝いたします。当初、子どもたちの作文の取り組みを何か形に残せないかとの思いで第一号を企画しましたが、号を重ねるごとに文集TOMO2が持つ意味合いがはっきりとしてきました。第三号では、国語基礎「書く」カリキュラム5部門(体験文・日記文～手紙文)の作文が揃い、子どもたちの多方面にわたる取り組みの成果を見ることができそうです。また、味わいのある手書きの手紙文や子どもたちが描いた挿絵などがあり、全体的に温かみのある雰囲気に仕上がりました。まえがきには田中理事長のやさしさに溢れたお言葉、あとがきには佐藤さんの短歌を交えた文章があり、唯一無二の文集を格調高く引き締めています。自作の作文が載った文集を手にした子どもたちの笑顔はよるこびに満ちています。ぜひ、文集の中に子どもたちの光輝くものを感じていただきたいと思ひます。(中西)



副教材のご紹介

◇「マリオさんの一日」カード

はまっつこテキスト第8課に対応したカラー版のカードです。

◇1・2年生の漢字カード

読みの練習や熟語作りに便利な240文字のカード(150円)です。

◇「はまっつこテキスト」指導書 只今制作中です。

今後の予定

◆4月全体ミーティング&ガイダンス研修

日時：4月12日(月)、13日(火) 13:30～15:30
会場：あいホール 3F会議室

◆NPO総会&講演会

日時：5月22日(土) 10:00～12:00
会場：あいホール 3F会議室
講演会：「漢字の成り立ち(仮題)」
講師：古澤英一氏(文字処しゐする主宰)

◆母国語教室(まっつこ)開講式

・ベトナム語 6月5日(土) 三方原協働センター
・ポルトガル語 6月5日(土) 可美公園総合センター(予定)
・スペイン語 6月12日(土) 南部協働センター

◆7月全体ミーティング

日時：7月12日(月) 13:30～15:30
会場：あいホール 3F会議室

TOMO2 ホームページ

<http://www.tomo2kodomo.com/>

Facebook 随時更新中

広報担当：青島・川島・萩原・谷本

